



ふじまつ



「明るく」<あいさつができる>
「仲よく」<そうじができる>
「正しく」<上級生が手本を示す>

ようこそ！藤松小学校へ～5/6（金）1年生歓迎集会終わる～

ゴールデンウィーク谷間の5月6日（金）に新1年生歓迎集会を行いました。感染症予防として、各学年での催しものの映像をTeamsの機能を活用して、オンライン配信して、で各学級のテレビで視聴できるようにしました。

どの学年からも、上級生のお兄さんやお姉さんが新1年生の入学を心待ちにしていた様子がよくわかる気持ちのこもった歌や呼びかけが行われました。その映像を見ていた新1年生は、とても嬉しそうな表情をしていました。各学年の催しものすべてが終わると、1年生の教室から大きな声で、「ありがとうございました。」とお礼の言葉が響きわたりました。その声を聞いた上級生は、藤松小のリーダーとして、とても誇らしげで、満足そうな表情をしていました。

歓迎集会の終わりに学校長として、全児童に対して、「上級生が下級生に、後ろ姿で指導してほしい、正しい行いを下級生に見せてまねをさせてほしいです。そして、善い行いをする人が増え、藤松小学校が今以上に生活しやすい環境になることを期待しています。」と話しました。



笑顔でおはようございます！～あいさつ運動実施中～

現在、藤松小学校では、計画委員会の児童が毎朝、担当を決めて、登校児童に元気よく「おはようございます！」とあいさつ運動を行っています。最初は、恥ずかしそうにしていた委員会の児童も回を重ねるごとにはっきりとした声で、あいさつをすることができるようになりました。また、あいさつをされた登校児童も、初めのうちは、元気のない返事でしたが、だんだんはっきりとした声で、「おはようございます！」と返すことができるようになりました。何と言っても藤松小学校のいいところは、上級生の児童が下級生に対して、よいお手本を示してくれるところです。特に、1年生の児童は初めての学校生活です。幼稚園や保育園等での生活習慣とは違います。日頃の学校生活で戸惑うことがあるかと思いますが、そんな時に、上級生の児童たちがきちんとお手本を示してくれるおかげで、1年生の児童たちは安心して学校生活を送ることができているようです。校長として、そんな児童を誇りに思います。これからもよいお手本を期待しています。

スクールカウンセラーによる5年生全員面談を行いました。

北九州市立の小学校5年生に毎年行っていますスクールカウンセラー（SC）による全員面談が本校でも行われました。思春期の入口である小学校5年生頃から、いじめ等諸問題の深刻化が進んでくる傾向があるようです。そのため、小学校5年生のうちに、悩みを抱えたときに身近な大人に相談できる体制を整えることで、中1ギャップなど、今後、大きなストレスがかかった時に自分でSOSを出せるようにすることが大切です。



熱中症等に注意！～こまめな水分補給を～

5月中旬になってから、日中の最高気温が25度を超える日が多くなり、今後ますます気温の上昇が予想されます。それと同時に、梅雨の時期に入り、湿度も高くなってきます。そのような時は、特に熱中症等に注意が必要です。熱中症は、部屋の中でも起きてしまいます。日頃からの健康管理、冷房機器による暑さ対策、状況に応じたマスクの着用、そして、何よりもこまめな水分補給ができるように、学校に登校の時は、十分な水分補給のための水筒等をお子様

